

## 発生動向の概況

**伝染性紅斑(りんご病)**の定点当たり報告数は、第 24 週 1.10 人から第 25 週 1.86 人と増加しており、1999 年の届出開始以降最多となっています(次点は 2001 年第 26 週 1.82 人)。四国中央保健所、松山市保健所で急増しており、西条保健所、中予保健所でも多発しています。小児を中心にみられる流行性の発疹性疾患で、両頬に出現する蝶形紅斑が特徴です。成人では蝶形紅斑の症状は少なく、関節痛・関節炎がみられることがあります。妊婦が感染すると、流産や死産、胎児水腫を引き起こすことがありますので、特に注意が必要です。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行しましょう。

**流行性角結膜炎**の定点当たり報告数は、第 24 週 4.38 人から第 25 週 4.75 人と増加しており、届出開始以降で同時期では最多となっています(次点は 2006 年第 25 週 4.63 人)。西条保健所、八幡浜保健所で急増しており、松山市保健所でもやや多い状況です。原因となるアデノウイルスは非常に感染力が強く、接触感染によって広がります。目の充血や大量の目やにが出るなどの症状がある場合は、手洗いを励行し、タオルやコップなどの共用を避けましょう。

**百日咳**の届出が 144 例ありました。第 24 週 80 例、第 25 週 64 例と引き続き多発しています。咳の症状がある方はマスクを着用し、早めに医療機関を受診してください。生後 2 か月から 5 種混合ワクチンによる定期予防接種がありますので、乳児のいるご家庭は早めの接種を検討してください。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 2 例

三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 4 例(O103:40 歳代男性、10 歳未満女性、O26:50 歳代女性、O 型別不明:10 歳代男性)

四類感染症：日本紅斑熱 1 例(80 歳代女性) レジオネラ症 2 例(60 歳代男性、70 歳代女性)

五類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(80 歳代女性)

梅毒 4 例(男性:50 歳代、女性:30 歳代 2 例、50 歳代)

百日咳 144 例(男性:10 歳未満 15 例、10 歳代 64 例、20 歳代 3 例、30 歳代、40 歳代 4 例、50 歳代、60 歳代 2 例、70 歳代 3 例、女性:10 歳未満 8 例、10 歳代 34 例、30 歳代 3 例、40 歳代 4 例、60 歳代、80 歳代 2025 年県内累計 720 例)

\*その他、結核の届出が第 20 週、第 22 週に各 1 例、百日咳の届出が第 23 週に 9 例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
感染性胃腸炎	9.52	減少。四国中央、今治保健所で増加しており、八幡浜保健所ではやや多い。
伝染性紅斑	1.86	増加。四国中央、松山市保健所で急増。西条、中予保健所でも多発。
流行性角結膜炎	4.75	増加。西条、八幡浜保健所で急増。松山市保健所でもやや多い。

## 解析評価委員のコメントから

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予]横ばいです。

[中予]松山市では増加しています。[南予]増加傾向です。

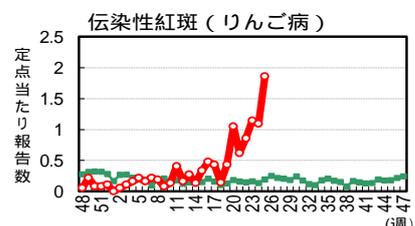
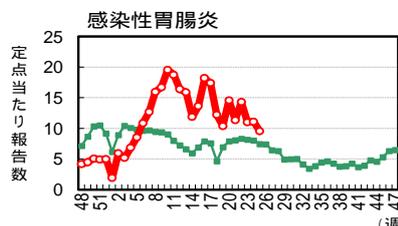
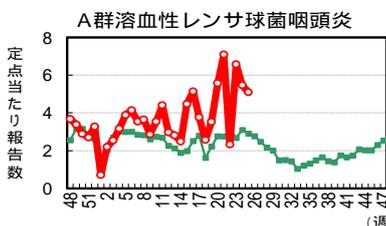
感染性胃腸炎：[東予]横ばいです。軽症が多いです。[中予]やや減少しています。

[南予]減少傾向です。

伝染性紅斑：[東予]たまにみられます。[中予]増加しています。

[南予]少数発生していましたが、第 25 週は発生なしです。

過去 30 週の動向 (○:過去 30 週の動向、—:過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

病原体検出情報

2025年6月25日現在

第21週から第22週に四国中央で採取されたA群溶レン菌咽頭炎患者検体からA群溶レン菌2例が検出されました。T型別は2例すべてT1型でM1UK系統でした。

第22週から第24週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体からアデノウイルスが2例、ノロウイルス(G)が1例検出されました。また、第23週に四国中央で採取された患者検体から下痢原性大腸菌が1例検出されました。下痢原性大腸菌のO血清型は型別不能で病原因子としてeaeを保有していました。

過去5週 検出病原体

(2025年5月5日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
19	5/5~5/11	四国中央	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
21	5/19~5/25	四国中央	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
22	5/26~6/1	四国中央	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		今治	感染性胃腸炎	アデノ ノロ	糞便 糞便	1 1
23	6/2~6/8	四国中央	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
24	6/9~6/15	今治	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含みます。

月別病原体検出結果

検体採取月		2025						合計
検出病原体		1	2	3	4	5	6	
ウイルス	インフルAH1pdm09	18	3	1				22
	インフルAH3	1		1				2
	インフルB(ビクトリア)	2	2					4
	ロタ		2					2
	ノロ		1	2	2	1		6
	アデノ					1	1	2
ウイルス計		21	8	4	2	2	1	38
細菌	下痢原性大腸菌		2				1	3
	A群溶レン菌	1			1	3		5
細菌計		1	2		1	3	1	8

臨床診断別検出結果(2025年2月以降採取検体)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	合計
インフルAH1pdm09	4			4
インフルAH3	1			1
インフルB(ビクトリア)	2			2
ロタ			2	2
ノロ			6	6
アデノ			2	2
ウイルス計	7		10	17
下痢原性大腸菌			3	3
A群溶レン菌		4		4
細菌計		4	3	7

急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランス

流行しやすい急性呼吸器感染症(ARI)の発生動向を平時から行うため、症例定義(1)に合致し収集された検体から各急性呼吸器感染症の病原体の発生数を集計し、地域で流行中の呼吸器感染症を把握するため令和7年4月7日から調査が開始されました。

(1)急性呼吸器感染症の症例定義:

咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例。

ARI病原体定点 月別病原体検出結果

検体採取月		2025			合計
検出病原体		4	5	6	
検査項目	インフルAH1pdm09				
	インフルAH3	1			1
	インフルB(ビクトリア)		1		1
	新型コロナウイルス	3	6	1	10
	RS A				
	RS B	4			4
	パラインフルエンザ		12	5	17
	ヒトメタニューモ	9	2		11
	ライノ/エンテロ	9	10	6	25
	アデノ		1	1	2
未検出		16	5	9	30
検査検体数		42	37	22	101

愛媛県 定点把握五類感染症

2025年 第 25 週 (2025.6.16 ~ 6.22)

患者報告数	ARI 定点					小児科定点										保健所別		
	急性呼吸器感染症	インフルエンザ		* 迅速検査 A 型	* 迅速検査 B 型	3) 新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん		ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
		1)	2)															
四国中央	139	1		1	4		3	5	19					6			四国中央	
西条	363				16	1		10	43					8	1	1	西条	
今治	217				4		5	7	23								今治	
松山市	931	5		1	34		8	73	76	1	2	20	3				松山市	
中予	316				3		3	4	12			5	2				中予	
八幡浜	380				8		8	2	27	1			1				八幡浜	
宇和島	239				4			6								2	宇和島	
愛媛県	2585	6		2	73	1	27	107	200	2	2	39	7	1		2	愛媛県	
1週前	2737	9	4	3	44	7	30	115	233	3		23	11			3	1週前	
2週前	3196	10		5	67	3	23	138	231	1	2	24	8			1	2週前	
3週前	2911	21		13	34	11	42	49	300	13		18	12			3	3週前	
年齢別 (ARI 定点疾患)	0-5ヶ月	167						1									0-5ヶ月	
	6-11ヶ月					1		2	3	12				2			6-11ヶ月	
	1	1011				1	1	6	5	30		1	1	4	1		1	
	2					1		6	7	26		1	2				2	
	3					1		3	10	21			4				3	
	4							4	8	13			6	1			4	
	5	540				1		6	19			9					5	
	6							1	15	14			4				6	
	7							3	8	15			4				7	
	8					1			7	12			5					8
	9	2				1		1	9	9	1		1				9	
	10-14	310	1		1	11		1	19	21	1		2				10-14	
	15-19	100	1			7			1	1							15-19	
20-29	58				8			8	7			1				20-		
30-39	49	1		1	10													
40-49	71	1			11													
50-59	45				6													
60-69	60				4													
70-79	90				3													
80-	84				7													

定点当たり報告数

四国中央	34.75	0.25	-	-	1.00		1.50	2.50	9.50					3.00			四国中央
西条	60.50		-	-	2.67	0.25		2.50	10.75					2.00	0.25	0.25	西条
今治	54.25		-	-	1.00		2.50	3.50	11.50								今治
松山市	77.58	0.42	-	-	2.83		1.14	10.43	10.86	0.14	0.29	2.86	0.43				松山市
中予	79.00		-	-	0.75		1.50	2.00	6.00			2.50	1.00				中予
八幡浜	95.00		-	-	2.00		4.00	1.00	13.50	0.50			0.50				八幡浜
宇和島	59.75		-	-	1.00			3.00								1.00	宇和島
愛媛県	68.03	0.16	-	-	1.92	0.05	1.29	5.10	9.52	0.10	0.10	1.86	0.33	0.05	0.10		愛媛県

1) 症例定義 (咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例) に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。  
 (インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。) であるものに限る。

\*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計 (A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
ARI 定 点	38	4	6	4	12	4	4	4
小 児 科 定 点	21	2	4	2	7	2	2	2

注) 表中の報告数は6月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2025年 第 25 週 (2025.6.16 ~ 6.22)

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	1) ロタウイルス胃腸炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	4) インフルエンザ(入院)	5) 新型コロナウイルス感染症(入院)			
患者報告数													
保健所別	四国中央	-	-									四国中央	保健所別
	西条		6									西条	
	今治											今治	
	松山市中予		14	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
週推移	八幡浜宇和島		18									八幡浜宇和島	週推移
	愛媛県		38				2					愛媛県	
	1週前		35				4			2	1週前		
	2週前		25				7		1	1	2週前		
年齢別(眼科定点疾患)	3週前		32				2			1	1	3週前	年齢別(基幹定点疾患)
	0-5ヶ月											0	
	6-11ヶ月						1					1-4	
	1		1									5-9	
	2		1				1					10-14	
	3		2									15-19	
	4		4									20-24	
	5											25-29	
	6		4									30-34	
	7		2									35-39	
	8											40-44	
	9											45-49	
	10-14		7									50-54	
	15-19		1									55-59	
	20-29		1									60-64	
30-39		6									65-69		
40-49		4									70-		
50-59		3											
60-69		1											
70-		1											

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-									四国中央	保健所別
	西条		6.00									西条	
	今治											今治	
	松山市中予		4.67	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
愛媛県	八幡浜宇和島		18.00									八幡浜宇和島	愛媛県
	愛媛県		4.75				0.33					愛媛県	

- 1) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
- 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
- 5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は6月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症

2025年 第 24 週 (2025.6.9 ~ 6.15)

患者報告数	ARI 定点					小児科定点										保健所別				
	急性呼吸器感染症	インフルエンザ		* 迅速検査 A 型	* 迅速検査 B 型	3) 新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん		ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎		
		1)	2)																4)	
四国中央	128	3		3			3	3	15					1				四国中央		
西条	395				12			11	47					6	3			西条		
今治	254				2	3	1	28	18					2	3			今治		
松山市	981	4	2		13	2	4	60	83	2				6	2		1	松山市		
中予	347	1	1		6	1	1	9	21					5	1			中予		
八幡浜	387	1	1		4	1	21	3	48	1				2	1		2	八幡浜		
宇和島	245				7			1	1					1	1			宇和島		
愛媛県	2737	9	4	3	44	7	30	115	233	3				23	11		3	愛媛県		
1週前	3196	10		5	67	3	23	138	231	1	2	24	8				1	1週前		
2週前	2911	21		13	34	11	42	49	300	13		18	12				3	2週前		
3週前	2664	25		25	45	16	24	149	238	3	2	13	15	1			1	3週前		
年齢別 (ARI 定点疾患)	0-5ヶ月	204				2		1	3									0-5ヶ月		
	6-11ヶ月					2	2	1	5	1		1	5				6-11ヶ月			
	1	1089	1	1	1	2	11	8	37				6				1	1		
	2		1	1			5	12	25				2				2	2		
	3						4	4	23				6					3	3	
	4		1	1	1	4	4	7	27				2					4	4	
	5	581	1	1				11	15	1		1						5	5	
	6						2	11	18			4						6	6	
	7								13	13			3						7	7
	8								16	12									8	8
	9	354						7	14	1		1						9	9	
	10-14					1	2	20	29			3						1	10-14	
	15-19		80						2	6									15-19	
20-29	48		1	1				2	6									20-		
30-39	48																			
40-49	55																			
50-59	64	2																		
60-69	56																			
70-79	94	2	2																	
80-	64				5															

定点当たり報告数

四国中央	32.00	0.75	-	-		1.50	1.50	7.50				0.50						四国中央
西条	65.83		-	-	2.00		2.75	11.75				1.50	0.75					西条
今治	63.50		-	-	0.50	1.50	0.50	14.00	9.00			1.00	1.50					今治
松山市	81.75	0.33	-	-	1.08	0.29	0.57	8.57	11.86	0.29		0.86	0.29			0.14		松山市
中予	86.75	0.25	-	-	1.50	0.50	0.50	4.50	10.50			2.50	0.50					中予
八幡浜	96.75	0.25	-	-	1.00	0.50	10.50	1.50	24.00	0.50		1.00	0.50			1.00		八幡浜
宇和島	61.25		-	-	1.75			0.50	0.50			0.50	0.50					宇和島
愛媛県	72.03	0.24	-	-	1.16	0.33	1.43	5.48	11.10	0.14		1.10	0.52			0.14		愛媛県

1) 症例定義 (咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例) に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。  
 (インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。) であるものに限る。

\*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計 (A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
ARI 定 点	38	4	6	4	12	4	4	4
小 児 科 定 点	21	2	4	2	7	2	2	2

注) 表中の報告数は6月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2025年 第 24 週 (2025.6.9 ~ 6.15)

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	1) ロタウイルス胃腸炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	4) インフルエンザ(入院)	5) 新型コロナウイルス感染症(入院)			
患者報告数													
保健所別	四国中央	-	-								1	四国中央	保健所別
	西条		4									西条	
	今治		7				1					今治	
	松山市中予		16	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
週推移	八幡浜宇和島		8				2				1	八幡浜宇和島	週推移
	愛媛県		35				4				2	愛媛県	
	1週前		25				7		1		1	1週前	
	2週前		32				2				1	2週前	
年齢別(眼科定点疾患)	3週前		25				3				3	3週前	年齢別(基幹定点疾患)
	0-5ヶ月		1									0	
	6-11ヶ月						2					1-4	
	1		1				1					5-9	
	2						1					10-14	
	3		1									15-19	
	4											20-24	
	5		1									25-29	
	6		4									30-34	
	7		1									35-39	
	8		2									40-44	
	9		2									45-49	
	10-14		3									50-54	
	15-19		1									55-59	
	20-29		2									60-64	
	30-39		7									65-69	
	40-49		4									70-	
50-59		1								2			
60-69		2											
70-		2											

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-							1.00	四国中央	保健所別
	西条		4.00								西条	
	今治		7.00				1.00				今治	
	松山市中予		5.33	-	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
八幡浜宇和島			8.00				2.00				八幡浜	八幡浜
							1.00			1.00	宇和島	
愛媛県			4.38				0.67			0.33	愛媛県	

- 1) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
- 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
- 5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は6月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2025年第24、25週 (2025.6.9～6.22)

類 型	二類	三類感染症													四類感染症											五類感染症																																	
		(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(5)エムボックス	(7)オウム病	(11)Q熱	(12)狂犬病	(13)コクシジオイデス症	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(31)ブルセラ症	(35)ポツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘(入院例)	(15)先天性風しん症候群	(16)梅毒	(17)播種性クリプトコックス症	(18)破傷風	(20)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21)百日咳	(22)風しん	(23)麻しん	(24)薬剤耐性アシネトバクター感染症								
第24・25週報告数	愛媛県	2		4															1								2									1									4					144									
	保健所別	四国中央																																														18											
		西条	1																	1								1																				18											
		今治																																														8											
		松山市	1		2																																											52											
		中予																																														21											
		八幡浜			1																								1																				21										
宇和島			1																																												6												
週推移	愛媛	25週	1		4																							2																				64											
		24週	1																	1																														80									
		23週	1																																																	67							
		22週	3													1				1									1																							46							
2025年累積数	愛媛県	42		7											3			6									8	2	3	4		3			13		1	13	2	89	1		720																
	保健所別	四国中央	5																									2																						43									
		西条	11																1									2			1																				48								
		今治	4																										1																								51						
		松山市	11		5														2									2	1	3	1		3			7		1	7	1	58	1											282						
		中予	2																																																		185						
		八幡浜	4		1															1									1																										88				
宇和島	5		1											3			2																																						23				

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。  
 ・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(6.25集計)

全国 定点把握感染症 2025年 第23、24週 (2025.6.2～6.15)

(定点当たり報告数)

		ARI 定点			小児科 定点									眼科 定点		基幹 定点						
		1) 急性呼吸器感染症	2) インフルエンザ	3) 新型コロナウイルス	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	4) ロタウイルス胃腸炎	5) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	6) クラミジア肺炎	
23 週	愛媛県	84.11	.26	1.76	.14	1.10	6.57	11.00	.05	.10	1.14	.38		.05		3.13				1.17		
	近 県	香川県	48.38	.58	.33	.08	.69	1.85	7.46	.04	.04	.81	.46	.19	.04		.20	.20			.60	
		徳島県	45.85	.29	.68	.29	.29	.48	5.52	.52	.10	.43	.48							.14	.29	
		高知県	45.53	.29	.50	.30	.70	4.30	3.70	.15	.60	.40	.50	.30	.10			.13			.38	
		全 国	60.24	.37	.92	.25	.72	3.26	6.47	.47	.19	2.28	.34	.19	.10	.04	.91	.15	.03	.05	.51	.00
	北海道	57.67	.11	.74	.32	.81	4.38	4.73	.73	.17	3.90	.21	.04	.09		.07				.04	.26	
	東 北	75.16	.33	.66	.39	.72	2.62	4.89	.66	.10	3.29	.37	.03	.06	.02	.77	.02	.03	.05	.98		
	関 東	69.57	.24	1.05	.17	.55	4.47	6.10	.76	.14	2.15	.34	.09	.12	.04	1.27	.06	.03	.07	.33	.01	
	甲信越北陸	55.50	.24	.88	.18	.58	2.86	6.65	.38	.05	3.85	.25	.08	.08	.17	1.26	.18	.04	.06	.39		
	東 海	52.56	.13	.84	.21	.60	1.95	6.09	.22	.20	2.31	.27	.06	.12	.03	.39	.10		.03	.67	.03	
近 畿	46.19	.28	.92	.22	.96	2.24	7.17	.26	.34	2.11	.31	.19	.09	.04	.49	.32	.06	.08	.46			
中国四国	59.74	.61	.71	.20	.64	3.32	7.30	.15	.19	1.02	.37	.22	.07		.85	.12	.01	.01	.48			
九州沖縄	59.74	1.02	1.07	.54	1.02	2.99	7.42	.36	.22	1.70	.50	.79	.10	.05	1.43	.26	.02	.02	.46			

(6月11日集計)

24 週	愛媛県	72.03	.24	1.16	.33	1.43	5.48	11.10	.14		1.10	.52		.14		4.38				.67		
	近 県	香川県	45.78	.33	.43	.12	.54	1.73	6.19	.08		.77	.50	.38	.04		.20	.20			.60	
		徳島県	38.94	.53	.76	.10	.48	.71	6.33	.14		.33	.57		.05						.43	
		高知県	43.03	.13	.32	.25	.30	3.15	3.55	.10	.90	.65	.60	.65	.05		.67	.38			.25	
		全 国	56.07	.30	.90	.22	.74	3.03	6.25	.61	.25	2.03	.39	.24	.11	.02	.83	.09	.02	.07	.52	.00
	北海道	52.27	.05	.51	.23	1.19	3.78	4.47	.80	.31	4.96	.29	.10	.09	.04	.29	.04			.09	.43	
	東 北	66.59	.29	.49	.40	.66	2.68	4.75	.63	.20	2.92	.47	.03	.12		.50	.03			.03	.83	
	関 東	66.92	.26	.98	.14	.57	4.08	6.00	1.07	.19	1.63	.40	.06	.12	.02	1.26	.01		.09	.49	.02	
	甲信越北陸	52.02	.10	.78	.16	.51	2.65	6.32	.46	.18	3.48	.25	.10	.09	.11	1.04	.14		.10	.41		
	東 海	48.68	.07	.94	.11	.72	1.81	6.03	.27	.13	1.90	.31	.10	.10		.25	.03	.08	.08	.54		
近 畿	43.85	.18	.99	.21	1.01	2.14	6.54	.36	.46	2.12	.31	.22	.10		.44	.22	.02	.16	.37			
中国四国	53.75	.47	.66	.21	.75	3.12	7.17	.18	.23	.89	.47	.41	.10		.91	.10		.01	.58			
九州沖縄	52.93	.83	1.15	.53	.85	2.87	7.33	.48	.32	1.48	.58	1.01	.12	.05	1.24	.12	.06	.01	.49			

(6月18日集計)

- 1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)
- 2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。
- 4) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。 5) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く 6) オウム病を除く。

